



研究テーマ

- 1 畜産経営における技術導入効果の経営経済的評価
- 2 環境保全型農業の経営経済的評価と定着条件の解明
- 3 有機性資源を中心とした地域循環利用システムのモデル策定



山本 直之

やまもと なおゆき
農学部
植物生産環境科学科

教授

キーワード

畜産経営、農業・畜産技術、
経営経済的効果、有機性
資源、地域活性化

特許情報・
共同研究・
応用分野など

研究概要

畜産経営をはじめとする農業経営における技術導入の経営経済的効果や、有機性資源を中心とした地域循環利用システムのモデル策定等を通して、地域農業の発展方策・地域活性化の方策について、社会経済的視点から研究を行っています。

1 畜産経営における技術導入効果の経営経済的評価

畜産バイオテックとしての胚移植技術および低コスト畜産経営のための放牧飼養技術の経営経済的効果、これら技術の普及定着条件、並びに自給飼料型畜産経営の成立条件等に関して研究を行っています。

2 環境保全型農業の経営経済的評価と定着条件の解明

畜産経営における経営合理的なふん尿処理・利用方策、並びに耕種経営における堆肥利用をはじめとする環境保全型農業の導入定着条件に関して実証的に研究を行っています。

3 有機性資源を中心とした地域循環利用システムのモデル策定

家畜排泄物等の有機性資源の循環利用を目的とした地域農業システムについて、数理計画法を用いた定量モデルの策定を行っています。

4 その他、地域農業計画、地域の活性化等に関する研究

園芸経営における実態や経営改善・規模拡大方策、農産物に対する消費者ニーズや直売所設立等、幅広い視点から研究を行っています。

ホームページ

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/agrenv/yamamoto.html>

技術相談に応じられる関連分野

農業・畜産技術の経営的評価、地域の活性化問題等

メッセージ

地域との連携を重視して教育・研究に取り組んでいます。